

広報オススメ本 | 2月 テーマ「大晦日」



「クラウドクラスタターを愛する方法」
窪 美澄／著 朝日新聞出版

大喧嘩の末、大晦日の朝に出て行った同棲中の恋人、幼い頃に家を出て、今は13歳下の再婚相手と住む母親。自分の将来や家族に対する複雑な思いを描いた表題作と、同じ塾に通う2人の小学生の目を通じた家族の姿を描いた短編の全2編を収録した1冊です。



「ミライヨウム」
水沢 秋生／著 小学館

「私の好きな人。ムっちゃんなの」大学の同級生の立花にキスをされ、そして僕は、未来を見た。仰向けに倒れ、横たわる彼女の姿を……。好きな人に触れると相手の未来が見えてしまう主人公が、不幸な未来を変えるために奔走する青春小説です。



「インタビューズ」
堂場 瞬一／著 河出書房新社

「あなたの今年一番の事件は何ですか？」大学生時代の友人の言葉がきっかけで、大晦日の夜に渋谷スクランブル交差点で、1年の印象的なできごとをインタビューする主人公。インタビューされた一人一人の言葉からその時代を振り返ることができる作品です。